

第3号様式

令和6年度 第3回中央公民館運営審議会 会議録

(令和6年10月16日作成)

1 開催日時

令和6年9月19日(木) 午後3時 ～ 午後4時20分

2 開催場所

中央公民館 4階 第2集会室

3 出席者

(1) 委員 山中委員、中野委員、染谷委員、寺田委員

(2) 事務局 中央公民館長、浜町公民館長、宮本公民館長、海神公民館長、
中央公民館長補佐、中央公民館事業担当者

4 欠席者 沼波委員、三宅委員、宮崎委員

5 議題

「公開」

(1) 6月20日から9月18日までの事業報告

(2) 9月19日から12月18日までの事業計画

「非公開」

(3) 社会教育関係団体の登録について(新規) 3件

6 傍聴者数 なし

7 決定事項

(1) 6月20日から9月18日までの事業報告を承認

(2) 9月19日から12月18日までの事業計画を承認

(3) 社会教育関係団体の登録(新規) 3件を承認

8 議事 次ページより

9 その他

次回は、令和6年12月19日（木）午後3時から 中央公民館

10 問い合わせ先 中央公民館 047-434-5551

令和6年度 第3回 中央公民館運営審議会
議事録

日	時	令和6年9月19日(木)
		午後3時00分～4時32分
会	場	中央公民館 4階 第2集会室

午後3時00分開会

○事務局（中央公民館長補佐）

それでは、定刻となりました。

まず初めに、会議を始める前に資料の確認をさせていただきます。本日の資料といたしまして、会議次第、6月20日から9月18日までの事業報告、9月19日から12月18日までの事業計画、次に、社会教育関係団体の新規登録申請として、3団体の資料でございます。こちらの資料につきましては、個人情報が含まれるため、会議終了後に回収させていただきますので、よろしくお願いします。

また、会議録作成のため、(株) トークアトラスのスタッフが同席しておりますので、ご了承願います。

それでは、次第に沿いまして進めたいと思います。

審議会の開会に先立ちまして、中央公民館の江口よりご挨拶申し上げます。

○中央公民館長

こんにちは。まだまだ暑い日が続いています。今日も熱中症警戒アラートが出ている中で、なかなか秋を感じることができないですけれども、この10月、11月から、いよいよ全公民館で文化祭が開催されます。そのイベントに向けて、各公民館では準備を進めていることと思われまます。

ちょうど今、令和6年第3回の定例会、市議会が行われておりまして、公民館の活用や施設面に対する一般質問がありました。地域住民のために有効な施設としての公民館の活用を検討していくとともに、多くの公民館におきましては、建築からかなり年数がたっております。うちも48年ぐらいたっていますけれども、かなり老朽化が目立っておりますので、修繕や計画的な改修工事に取り組んでまいりたいと考えております。よろしくお願いいたします。

あとは、私ごとですが、11月にまた関東甲信越静という大会がありまして、今年度は新潟の上越市に行かせていただきます。他の自治体の先進的な取組など、そういうことがございましたら、12月のこの会議にてご報告させていただければと思います。

今回は、事業報告、事業計画、また新規の社会教育関係団体3件がございます。円滑に進めることができますよう、ご協力よろしくお願いいたします。

以上です。

○事務局（中央公民館長補佐）

それでは、事務局にて進行いたします。

ただいまから、令和6年度第3回中央公民館運営審議会を開催いたします。

本日の審議会は、船橋市公民館条例施行規則第15条第3項の規定によりまして、半数以上の出席がございますので、この会議は成立となります。

また、会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第 26 条及び附属機関等の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開となります。

本日の傍聴人はおりません。

それでは、議事に入りますが、議事進行につきましては、船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 2 項の規定により、委員長が会議を整理することとなっておりますが、本日、沼波委員長が欠席のため、同施行規則第 14 条第 2 項の規定により、山中副委員長にお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○山中副委員長

沼波委員長がご欠席ということで、私が議事を進行させていただきます。

では、早速議事に入ります。6月20日から9月18日までの各館の事業報告についてお願いいたします。

まず最初に、中央公民館からお願いいたします。

○中央公民館長

では、よろしくお願いいたします。中央公民館でございます。

まず、青少年事業でございます。「ふなばしハッピーサタデー」につきましては、記載の2件を実施いたしました。7月20日は定員どおりの参加者がありましたが、8月3日は、定員に対し参加者数が65%と残念な結果となってしまいました。

次に、「サイエンスファンタジー」です。こちらは恒例となっております。県立船橋高等学校の生徒を講師に迎えて、子供たちの興味がある実験を行っていただきました。また、県立船橋高等学校の先生からは、「生徒たちが人に教えること、伝えることなど、高校生にとっても非常によい機会である」との感想をいただきました。次年度も継続してまいります。

次に、「夏休みキッズダンス教室」です。こちらについても例年行っているのですが、今年度は市内各所から応募をいただきました。近隣の小学校の生徒の参加が逆に少なかったということになっております。定員どおりの参加者を迎え、実施し、短期間で振り付けを覚え、最終日には保護者の方に向けての発表会を行い、子供たちが自信を持ってダンスに臨む姿が見受けられました。

次のページです。「船橋市中学生ボランティア養成講座」になります。こちらは、例年2日間で行われておりましたが、今年度は1日での実施となり、かなりぎゅっと詰めた充実した内容になりました。特に、石井食品の職員から能登半島地震の際に支援に向かった話などを聞くことができまして、子供たちも遠くの出来事として捉えがちでしたが、改めて実感したのではないかなと思います。そのほかに、手話など、ふだんの学校生活では味わえない体験であったと思います。

青少年事業全般では、子供の居場所づくりとして各公民館で様々な事業を実施しているところですが、思うように応募が伸びないという状況が見られます。家庭に戻っ

ているようであればいいですけれども、こちら側の情報発信の不足も一因に考えられるのかなと思います。また、子供たちが習い事で忙しいのかななど、後でぜひ寺田委員に子供たちの様子を伺うことができればと思います。

続きまして、成人の部でございます。「ストレッチ&チェアバレトン」を3回にわたり実施し、31名の方に参加いただきました。回答いただいた中で、こちらは全て女性ですけれども、30代から50代の17名の方にご参加いただきました。日頃高齢者の方の利用が多い公民館ですけれども、全体の半数以上が働き手世代というか生産年齢ということで、お集まりいただきました。次年度もぜひ継続していければと思います。

次に、高齢者事業でございます。「中央ふれあい学級」につきましては、7月10日に「オンラインでのヤクルト工場見学と乳酸菌のおはなし」を行いました。コロナ禍であるとか、また、市のバスも昔は社会教育バスというものがあつたのですが、そのバスの利用ができなくなって以降、現地へ赴き見学する機会がなくなっております。現地で話を聞くこと、また、見て触れることも大切であると考えますので、近場の工場見学などを実施することができればいいかなと考えております。

9月11日です。こちらは参加人数等が抜けております。加筆をお願いします。9月11日は晴れ、参加者数は合計50名、男性11名、女性39名でございます。

次の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」の9月18日の参加者数も加筆をお願いいたします。天候は晴れ、合計が53名、男性12名、女性41名になります。

飛ばしまして、その他といたしまして、次のページになります。「サンデー・コンサート」でございます。こちらは年に4回を予定しており、1回目を実施したところでございます。参加された方々からは、「演奏会に気軽に参加することができてとてもよかった」との感想をいただいております。次回以降も、参加される方が満足のいくコンサートとなるように努めてまいりたいと思います。

次に、「地域課題発見・解決事業『古文書を通して見る近世史講座 第1回』」でございます。こちらにつきましては、前回の審議会で審議いただいたものでございます。歴史に関する講座は、比較的男性の方の参加が多いのかなと思っていたところですが、ご覧のとおり、今回は女性の方が30名、男性が23名と、女性の方の参加率が高く、ちょっと意外な結果だったという印象でございます。こちらの講座は、古文書から小林一茶の知らない部分、遺産相続等の話をしていただき、大変興味ある内容でしたけれども、「全体にやや難しい」という感想をいただいております。共催である船橋古文書の会へこちらのアンケートを提供させていただいて、これを踏まえ、2回目の実施に向けて準備してまいりたいと思います。

「巡回児童ホーム事業」の次のページの上、9月20日が入ってしまっているのですが、こちらは削除をお願いいたします。

それから、「出張子育て支援事業」の9月11日も抜けています。こちらは、天候は晴

れ、合計が18組、合計人数が36名、男12名、女24名になります。

最後の「卓球開放」も天気だけ抜けています。晴れということで、加筆をお願いしたいと思えます。

中央公民館からは以上になります。

○浜町公民館長

続きまして、浜町公民館の事業報告をさせていただきます。

まず、青少年の部、「遊びの学校・ハッピーサタデー」、こちらは全3回、7月13日、8月10日、9月14日に行いました。9月14日につきましては、加筆をお願いいたします。天候は晴れ、男性10名、女性6名、合計で16名でした。

続きまして、成人の部、「浜カルチャー（絆）」を7月17日と9月18日に行いました。こちらは環境のことで、「竹製品を通じたプラスチック削減への取り組みについて」を行い、とても盛況でございました。2回目、9月18日にロールプレイを行ったのですが、こちらの人数に加筆をお願いいたします。まず、天候が晴れのち雨、男性2名、女性19名。すみません、定員のところに数が入っておりますが、こちらは21名に訂正をお願いいたします。

続きまして、「そば打ち教室」です。前回ご指摘がございましたそば打ち教室の定員でございまして、12名で行わせていただきました。当日来られない方がいらっしゃいまして、こちらも加筆をお願いしたいのですが、天候は晴れ、男性6名、女性4名、合計10名で行いました。

続きまして、「いきいき健康大学」、こちらは、7月9日と9月10日に行いました。7月に関しましては、こちらの浜町公民館でいつも歴史の講義を行っていただいております井上先生による『佐倉惣五郎』の実情と伝承』を行いました。9月に関しましては、映画、オードリー・ヘプバーンの「シャレード」を上映させていただきました。この10日に加筆をお願いいたします。天候は晴れ、男性8名、女性44名、合計で52名でございます。

続きまして、「はじめてのスマホ スマホ使い方教室」です。こちらは講師にソフトバンクを招きまして、LINEの体験を学んでいただきました。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、7月11日、8月8日、9月12日の計3回行いました。9月12日について加筆をお願いいたします。天候は雨、参加者は、男性6名、女性23名、合計で29名でございます。

続きまして、その他、「みんな de ラジオ体操」です。こちらは毎年恒例になっておりますが、夏の間、8月中の土曜日、浜町公民館講堂にてラジオ体操を行っております。今、非常に暑い夏でございますので、エアコンの効いた涼しい部屋で行えるラジオ体操として、皆さん楽しみに来られている姿がありました。最終的に、皆勤賞は今回5名でございます。

続きまして、「すくすく広場」は、6月25日、7月23日、8月27日に行いました。

続きまして、「こんさーと in 風のまち浜町」です。こちらは、6月29日に声松優一さんとUmekoさんの歌手2名をお招きして行いました。定員マックスまで来ていただくことができまして、非常に声量のある歌手の方2名に歌っていただきました。懐かしい歌、あとはご自身のオリジナル曲をたっぷりと歌っていただき、和やかに行うことができました。

以上でございます。

○宮本公民館長

続きまして、宮本公民館のほうからご報告いたします。

まず、青少年事業です。「ハッピーサタデー」事業は、記載の項目について実施しております。それぞれ、スポーツ推進委員ですとか、児童ホームの職員、社会教育関係団体の宮本将棋サークルさんの方を講師にお招きして開催しております。「おばけやしき」は、児童ホームでお子さんのボランティアを募って、児童ホーム体育室を会場に、小さいお子様向けのあまり怖くないものと、小学生向けのちょっと怖いものを、午前・午後に分けて開催し、延べ1,067の方が参加されたということです。

続きまして、「地域の歴史を学ぼう講座」です。こちらは昨年度に続き予定していましたが、残念ですがお一人のお申込みだったため、講師と相談しまして、開催は中止となっております。

続きまして、「夏休み親子で工場見学」です。こちらは、今年度初の開催とさせていただいております。昭和産業さんのご協力の下、「工場見学とホットケーキ調理体験」ということで、8組の親子に参加いただきまして、非常に好評だったと伺っております。

次のページへお願いいたします。成人の事業でございます。こちらは「みやもと生涯学習セミナー」としまして、食事・健康・医療について、内容を3回に分けまして実施しております。詳細は記載のとおりでございます。

次の「エコライフ講座」につきましては、9月から10月にかけて、4回の講座となっております。天気等の追記をお願いします。9月7日（土）は、天候は晴れ、人数は合計12名、男性1名、女性11名でございました。初回は、アースドクターふなばしさんからごみのリサイクルに関する講座、市川友の会さんからは、腐葉土づくりの元を持ち帰ってもらって1か月育ててもらおうという内容で開催しております。

続きまして、高齢者の事業についてご説明いたします。「宮本寿大学」は、10回のうち3回、4回を実施しております。18日の天気等の記載をお願いします。9月18日は晴れ、人数は合計55名、内訳としましては、男性7名、女性48名です。昨日「歌声サロン」を開催しましたけれども、昭和歌謡など全11曲を、声楽家の佐瀬光代先生の生演奏の下皆さん歌われていまして、非常に楽しんでいただいております。

ページをめくって、それ以降は記載のとおりです。通年行われている事業になっており

ます。

続いて、「初心者向けスマホ講座」です。こちらはデジタルデバインド対策として60歳以上の方を対象に開催しましたが、珍しく男性の参加のほうが多くなっております。

その他の事業につきましては、5ページをご覧ください。宮本児童ホームとの共催は、夏のイベントとして、「ちびっこ縁日」や、乳幼児のお子様とお母様にご参加いただく「みずあそび」を開催しております。

「消防訓練」につきましては、危機管理課に起震車と煙中体験の協力を依頼しまして、当日の日本語サークルの生徒さんと児童ホーム来館者の皆さんに避難訓練からご参加いただいております。

次のページに行きます。「スタインウェイを弾いてみませんか」の講座です。こちらは3日間開催の予定でしたが、16日につきましては、台風7号の影響により、残念ですが1日中止となってしまいました。参加者としては、お子様からお年寄りまで幅広い年齢層の方からお申込みいただき、大変好評でございました。また継続して開催していきたいと思っております。

そのほか、スポーツ推進委員との共催事業が2つありました。まず、「楽しく元気に歩こう」、6月23日ですけれども、こちらについては雨天となってしまったため、中止となっております。9月15日、「秋のグラウンドゴルフ大会」の追記をお願いいたします。天候は晴れ、参加者は45名、内訳としまして、男性27名、女性18名。こちらと同時に開催されました子供体験につきましては、このうち3組10名の親子の方々に参加されています。

「宮本卓球開放」の事業につきましては、期間の合計人数を申し上げます。合計40名、内訳は、男性22名、女性18名です。

以上でございます。よろしく願いいたします。

○海神公民館長

それでは、海神公民館です。事業報告の前に一つ、海神公民館では、8月19日から3月14日まで外壁及び屋上防水改修工事を行っております。公民館のほうは通常どおり行っております。

では、事業報告を説明させていただきます。

初めに、青少年事業、「ハッピーサタデー」です。7月24日に市レクリエーション協会の方を指導者に迎え、バズーカ砲とペットボトル風車をつくりました。8月17日は、牛乳パックでソーラーランタンづくりをいたしました。こちらは、子供たちがカッターで牛乳パックを切り抜く作業にとっても苦戦しておりました。8月31日は、9月のハッピーサタデーをちょっと前倒ししまして、秀明大学環境科学サークルの学生さんによる「メダカの飼育教室」を行いました。10種類以上のメダカや卵を実際に持ってきていただき、実物を見ながらの講義でした。子供たちはメダカの基本的な知識や注意点を学びまして、い

いただいたメダカをととても大事そうに持ち帰っておりました。こちらは、講師を引き受けた学生さんからも、「子供と一緒に授業を楽しむことができました」という声を聞いております。教師を目指す学生の経験や活躍の場にもなりました。

次に、成人事業は、「自律神経を整えるヨガ」を実施いたしました。様々なライフステージに応じた場の提供ということで、18時半から、夜間に3回実施いたしました。こちらは、新規の公民館利用者もいたことと、アンケートでは今後も継続や定期的実施してほしいという声が聞かれました。こちらの事業は3回目が終了しましたので、記載をお願いします。9月12日、晴れ、男性1名、女性14名、合計15名で行いました。

次に、高齢者の事業、「海神寿大学」です。昨日リトミックを行いました。こちらは事業が終了しましたので、記載をお願いします。男性が4名、女性が44名、合計48名、天気は晴れでした。

続いて、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」です。9月9日の記載をお願いいたします。天気は晴れ、男性14名、女性38名、合計52名です。

次に、「介護予防教室」はこちらに記載されているとおりとなっております。

その他の事業といたしまして、毎月第一土曜日に行っております「卓球開放事業」です。こちらは、だんだん参加者も多くなってきております。卓球サークルの加入者も増えてきているところでございます。

最後に、「海神公民館ボランティア活動支援事業」は、7月9日、暑い中、外壁工事前の最後の除草作業を行いました。

説明は以上となります。よろしく申し上げます。

○山中副委員長

各館からの事業報告は以上ですけれども、ご質問、ご意見等ございますでしょうか。

○寺田委員

よろしいですか。学校関係者としては、夏休み中に子供向けの事業をたくさん準備していただきまして、本当にありがたい限りでございます。ありがとうございます。

夏休み中、小さい子供というのは、例えば低学年の子は、共働きをされているご家庭などは、船っ子教室やルームのほうに朝から弁当持ちで行っているような感じで、なかなかこういう事業に参加できないところもあるのかなと感じました。また、ご家庭によっては、こんなことは言ってはいけないですけれども、夏休み中ぐうたら生活をしていて、午前中はずっと寝ていたとか、夜更かしして過ごしているお子さんも結構いまして、なかなか参加しようという気持ちが難しいのかなと。

ただ、見ていると、おばけやしきは延べ1,000人を超えるということがあって、例えばイベントで学校でやったとしてもおばけやしきは大人気です。子供はもう飛びつきます。段ボールで迷路みたいに道をつくったり、準備がすごく大変でご苦労をかけますけれども、子供は本当に楽しいです。

一日中いた子供もいるわけですよ。

○宮本公民館長

そうですね。

○山中副委員長

1人で4回も5回もね。

○宮本公民館長

そうです。午前、午後、一日いたりとか。

○山中副委員長

実数からいけば、恐らく4分の1とか、それ以下かもしれないけれども。でも、それだけ関心が高いということですよ。仮に200名としてもすごいですよ。あの場所に。大体来るのは峰台と宮本小学校でしょう。

○宮本公民館長

そうですね。市場小も入っていますけれども、大体来るのは峰台小さんが多いと思います。やはりお子さんが企画から入っているのも大きいかなと思います。

○染谷委員

児童ホームさんの利用率、宮本さんのほうは大きいと思うんですね。常に見えていると思うのですが、新しいやり方の児童ホームとしての機能というか、変えてしまっているなと思いました。ふだんと違う子供の遊ばせ方ですかね。これはすごいですね。それが感じたところです。

○山中副委員長

宮本公民館は、ここ10年ぐらいはやっていないのかな。それ以前は毎年夏休みに峰台小学校の校庭を使って1日キャンプ、あれはものすごく人気がありましたよね。そこでをもって、さっき先生がおっしゃった自由研究の工作ものを作ったり、スポーツはスポーツ推進委員の協力を得てとか、いろいろな協力があった。キャンプを張って、キャンプファイヤーもやって、峰台小学校も協力をするというので、夏休みの企画として結構続いていた。でも、いろいろな規制がかかってできなくなってしまった。もったいないなという話はあったけれども。

それ的なもの、要するに、非日常でわくわくする企画というのがあれば、子供たちにとってはいい体験につながるのではないかなと思うんですね。子供にとっていい体験というのは、結局、学校で提供できるものとか、宮本でいけば児童ホームで提供できるもの、そのほかで提供できるそれ以外のものとなってしまいますからね。

○中野委員

それについてももう少しお聞きしたかったですけれども、企画から子供たちが参加とおっしゃったのですが、企画自体はどのくらいから始まって、どのくらいの人数が参加しているのかなと。

○宮本公民館長

すみません、ちょっとそこまでは。

○中野委員

でも、やっぱりある程度は。これが7月7日だから。

○宮本公民館長

そうですね、6月ぐらいには活動はしていました。

○中野委員

子供の数もある程度募集がかかったのでしょうかね。

○宮本公民館長

そうですね。電話とかは入っていました。人数はすみません。

○中野委員

それは公民館として募集されたのですか。

○宮本公民館長

いえ、児童ホームです。実際はほぼ児童ホームが主催でやって、当日の設営や受付などを公民館がやっているのです。共催ですがメインは児童ホームです。

○山中副委員長

公民館は相乗りですよ。この企画はね。

○宮本公民館長

正直そうです。今後はボランティアの人数なども調べておくようにします。申し訳ありません。

○中野委員

もう1ついいですか。同じく宮本さんで、エコライフ講座は、今のご時世、すごく興味・関心が高いところだと思うのですけれども、ごめんなさい、ちゃんと人数が確認できなくて、男性11名で、女性10名とおっしゃいましたか。

○宮本公民館長

いえ、男性1名で女性11名です。

○中野委員

これもやはり公民館として募集されてという形ですか。

○宮本公民館長

市川友の会さんとアースドクターさんが、去年薬円台公民館で初めて開催したものを全公民館でエコライフについて講座を開催したいということで、団体さんからの提案で。

○中野委員

ごめんなさい、前回そういうお話があったのかな。私がよく覚えていなかっただけかもしれないのですが。

○宮本公民館長

そういった形の講座です。

○中野委員

では、市川友の会さんのほうで声をかけてみたいな。

○宮本公民館長

募集は公民館のほうでやっています。広報です。

○中野委員

では、もしかしたら来年度はどこか違うところでやるかもしれないと。

○宮本公民館長

そうかもしれないですね。

○染谷委員

中央公民館さんのほうで、開催の中で少ないところもあったけれどもということでした。通常は、「こういうイベントがあるよ」という親のほうの情報から子供同士の情報から、それを考えると、夏休みに入っていると、クラスの中で「今度これがあるから行こうよ」という横のつながりが全くなくなりますよね。ですから、そういうことも考えると、やはり数を仕掛けておく。館長が言われたように、子供の居場所づくりという目的からしても、何人来たから大成功ということでもないと思うので、そういう休み中の企画としては、今後も詰めていっていただきたいなとは思っています。

あとは、浜町公民館さんのそば打ち教室、これは定例で毎回好評だと思うのですが、今回講師を浜町西青年会という地元の方に依頼してということになると、近隣からの受講者が来たとして、やはり地元同士での交流ということができますよね。そういう点では貴重かなと思いました。

○浜町公民館長

もう 20 年近く前から講師をしていただいています、本当にプロ級のと言いますか、一人一人が上手にそばを打てる腕をお持ちですので、来られた方も非常に満足されましたし、地元の青年会の人たちが来て、教えるチームの人たちにもぎやかで楽しそうにやっていますところがございます。

○染谷委員

そばの出前ではないですが、ほかの公民館に出前したほうがいいですよ。講師の方を。すごいですよね。続いていて、毎回好評で。

○山中副委員長

長く続けているから、恐らくリピートでずっと来ている人もいますよね。青年会と言っても、別に 20 代、30 代ではないですもんね。青年ではないんですよ。

○浜町公民館長

後でご説明しようと思っていたのですが、報告のときには「浜町西青年会」というネーミングでございましたが、計画のほうでは「ナイスミドルの会」というネーミング

が上がってしまして、年齢は私たちよりも大先輩でございます。

○山中副委員長

そのナイスミドルのメンバーというのは、もともと生徒さんで来た人がそこでずっとやって育って、今度は教える側になっているという方もいるのですか。

○浜町公民館長

そうではないようです。

○山中副委員長

では、もうずっと持ち上がりでその人たちがやっているだけと。何かもったいですね。道場ではないけれども、そこで人を育てて、あちこちの公民館で出前でやれるようになれば最高なのですね。

○浜町公民館長

こちらの会費は 1,500 円とお高めですがけれども、ちょっと調べましたら、ほかの公民館ではもっと安かったりするものがあります。どうしてだろうと思って調べましたら、お持ち帰りしていただくのですけれども、その量が 4 人分あります。家族で食べられるようにということで、多めのそば粉を使っていますので、帰って非常に喜ばれているというところだと思います。

○山中副委員長

安いところは。

○浜町公民館長

そこで食べて、それで帰ると。

○山中副委員長

そこで自分が食べる分をつくると。小さいからつくりやすいんだよね。4 人前だと、結構まとめるのも大変だから。

そばもそうだけれども、ラーメンなんかもいいような気がするけどな。

ごめんなさい。ほかになければ、質問、意見に大分時間を取ったので、次に進んでよろしいですか。

では、9 月 19 日から 12 月 18 日までの事業計画について、また中央公民館から順次お願いいたします。

○中央公民館長

それでは、中央公民館事業計画のほうをよろしく願いいたします。

まず、青少年事業でございます。こちらは「ふなばしハッピーサタデー」事業でございます。記載の 4 件、内容につきましては、環境に関する講座、工作、ニュースポーツ等をそれぞれ計画しております。

次に、成人の部、「生き抜くための防災講座」です。こちらは 2 回予定しております、南部地区生涯学習コーディネーターの方々と企画・運営してまいります。初日は災害時の

スマホの活用についてということで、ドコモショップ船橋店の方を講師に迎えて行きます。また、2日目は、能登半島地震の際に支援に行かれた危機管理課職員を迎えて、現地での活動などについてお話しいただく予定でございます。

次に、「就学時健診における子育て学習」、こちらはそれぞれ南本町小、湊町小、船橋小と、新入学を迎える保護者の方に対して実施するものでございます。

続きまして、「家庭教育セミナー」です。こちらは11月29日（金）に予定しております。内容は、「断捨離することで生まれる空間が子供に与える影響について」ということでお話しいただけるということでございます。私も個人的に興味がある内容なので、ぜひ聞いてみたいなと思っております。

続きまして、高齢者事業でございます。記載のとおり、毎回の事業でございます。

「介護予防事業」につきましては、健康づくり課との共催で4日間にわたり行われます。こちらについても多くの方が参加いただけるよう、周知を図ってまいりたいと思っております。

その他事業でございます。その他事業の2つ目、「中央公民館文化祭」です。文化祭につきましては、11月1、2、3日に実施いたします。1日につきましては、「フォークダンスの集い」として複数のフォークダンスの団体の方がお集まりになって交流を図ることになっております。2日、3日は発表・展示を行います。日頃のサークル活動の成果を発揮していただき、近隣の皆さんにお越しいただけるよう、情報発信に努めてまいりたいと思っております。

その次のページです。左上の「包括連携事業『障害者の社会参加とは？～パラアスリートの姿勢と言葉～』」ということで、こちらはほけんの窓口グループ株式会社様のご協力をいただきまして、実際にビーチバレーの選手や陸上の選手を呼んで、いろいろな体験等も行いながら障害のある方への理解を深める機会になればと思っております。

「巡回児童ホーム事業」「出張子育て支援事業」は記載のとおり行います。

「サークル活動見学・体験月間」は、12月1日から約1か月行います。こちらは、昨年度、見学や入会された方もおりましたので、今年度も社会教育関係団体の支援のために周知するとともに、多くの方に見学・体験いただくよう努めてまいりたいと思っております。

中央公民館からは以上になります。

○浜町公民館長

では、続きまして、浜町公民館から説明させていただきます。

まず、青少年の部、「遊びの学校・ハッピーサタデー」は、3回計画しております。

次、成人の部、「浜カルチャー（絆）」は2回計画しております、「折形と折紙」「尺八とギターレクチャーコンサート」を計画しております。

次が「そば打ち教室」です。先ほども少しお話に上りましたが、講師の方が、「浜町ナイスミドルの会」ということでネーミングを変更されております。旧浜町西青年会の方たちでございます。

続きまして、「浜町歴史雑学講座・『徳川家康と房総の関わり』」です。こちらは5回中の4回をこの期間に計画をしております、今回のテーマは「徳川家康と房総の関わり」というところで、説明と散策を計画しているところでございます。

続きまして、高齢者の部、「いきいき健康大学」です。こちらも全10回中の3回を計画しております。まずは、「ゆるやかよさこいストレッチ」で体を動かしまして、次に11月に「健康になろう」、これは副題で睡眠について講義をいただくことになっています。講師の方は大木先生とおっしゃいまして、布団のメーカーの西川のOBの方でいらっしゃいまして、よくテレビなどに出られていたというところで、今回お願いしました。次に、「交通安全教室・防犯講話」、こちらは市民安全推進課と船橋警察署に来ていただく予定をしております。

次に、「デジタルデバイド教室」は、ソフトバンクをお願いをしております。

次に、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、こちらは11回中の2回を計画しております。

その他です。「秋のふれあいウォーキング」は、いつもと同じですが、浜町公民館から谷津干潟で計画しているところでございます。

続きまして、「すくすく広場」です。こちらは4回計画しております。やっていくうちにどんどん希望される方が増えてまいりまして、昨年の最初の頃は本当に少なかったのですが、今はキャンセル待ちが出るほどの人気になっております。なぜだろうと思いましたが、ちょっと聞いてみましたところ、口コミで広がっているということでございました。

続きまして、「防災講座」です。こちらは船橋SLネットワーク様を招きまして、地域の町会と合同で行う予定をしております。

そして、すみません、1つ大きなものを漏らしてしまいました。文化祭でございます。「かもめ祭」を10月5日、6日で計画しております。時間は10時から15時まで、サークル活動の発表、イベント、模擬店でにぎやかに開催する予定をしております。

最後でございますが、前回計画の中でお話しさせていただきまして、日程がまだ決まっておられませんと伝えていました「ハゼ釣り」でございますが、こちらは10月13日に決まりました。協力は海洋少年団です。あとは、今回初めて協力していただくのが、上州屋東船橋店です。仕掛けをご準備いただけるということで、ご協力いただくことになりました。副委員長がお気にされていた潮でございますけれども、若潮、上げの潮のところで狙うことになりました。ちょっと選べませんでした。

以上でございます。

○宮本公民館長

それでは、宮本公民館から事業計画のご説明をいたします。

まず、青少年の「一輪車教室」については、昨年度に引き続き、2日間にわたって開催を予定しております。

「ハッピーサタデー」事業については、この間、4つの内容について開催予定です。「コーンホール大会」というのはアメリカ発祥のゲームで、ビーンズバッグという豆が入った袋を穴に入れるゲームということです。そういうゲームなので、いろいろな年齢のお子さんに楽しんでいただけたらと思います。「子ども電気教室」も、昨年度に続き関東電気保安協会さんのご協力の下、開催予定です。11月30日は「こねてのぼしてピザづくり」ということで、地区社協さんのご協力です。こちらは多分すごく人気があるのかなと思うのですが、24名の定員を考えております。12月7日の「クリスマス・ショータイム」については、児童ホームと共催ですが、詳細は未定となっております。

続きまして、成人の部です。「初心者向けスマホ講座」ということで、ソフトバンクさんの協力の下、「触っておぼえる！スマホの基本とキャッシュレス」というところで定員15名で募集を予定しております。

続いて、「エコライフ講座」です。こちらは、ページをまたぐのですが、4回のうち3回がこの間に開催予定です。9月19日、今日の午前中にニチレイフーズさんのご協力の下、冷凍食品の活用法について実習室でご講義いただいております。続きまして、10月3日については、帽子に端ぎれなどを貼り付けてリメイクしようという内容の講座を予定しております。最後の10月19日については、1回目にお渡しした腐葉土の成長状況についてフォローアップの講義という内容の予定となっております。

続きまして、「就学時健診等における子育て学習」は、各小学校で就学時健診の時間を利用しての子育て学習で、こちらも例年どおりの開催予定となっております。

「船橋を歩く」講座につきましては、1回目に講義を聞き、2回目にはJR船橋から本町、御殿通りを経由して、船橋大神宮を歩くコースとなっております。

続きまして、「宮本寿大学」については、10回のうち5、6、7回と、体操やお金の運用、あとは落語鑑賞会、こちらは三遊亭楽生さんを例年お招きしているのですが、公開講座となります。一部は一般の方を募集する形となっております。

続きまして、飛びますけれども、「みやもとまつり」、こちらは10月26日、27日の2日間にわたりまして開催予定でございます。今年は地区社協さんと福祉まつりを同時開催するのですが、模擬店が少ないので、土曜日には公民館のほうでパンやおにぎりなどの販売を日本語教室の生徒さんに依頼しまして、開催を予定しております。宮本第一保育園の厨房工事が始まり、スポーツ広場の使用が半分に制限されますので、ストラックアウトなど屋外のイベントは制限されますけれども、昨年度に引き続き、県立船橋高校や市立船橋高校の生徒の皆さんにもご出展、ご協力いただける予定となっております。

続きまして、「サークル見学・体験会」については、宮本公民館では11月1日から30日までの間に受入れを予定しております。

ページをめくっていただきまして、「みやもと三百人劇場」については、2つ開催予定です。沖縄のほうは530人以上のお申込みがありまして、抽選となっております。今週末

に開催予定です。12月14日については、「親子で楽しむXmasコンサート」ということで、定員を200名に抑えて、ベビーカーでもそのまま入っていただけるように、赤ちゃんが泣いてもいいんだよというような親子で楽しんでいただけるコンサートを予定しております。

続きまして、「乳幼児親子わくわくタイム」につきましては、宮本児童ホームの職員が講師となって3回の開催予定でございます。12月12日の「ちびっこクリスマス」の内容については、まだ未定となっております。

続きまして、「楽しく元気に歩こう」につきましては、宮本地区スポーツ推進委員さんを講師にお招きするのですが、6月に予定していたのが中止になりましたので、その予定していたコース、船橋大神宮からふなばし三番瀬海浜公園までの約8キロに及ぶコースを予定しております。

最後に、5ページ目、公民館報の「みやもとかわら版」ですけれども、10月18日にみやもまつり特集号として、ちいき新聞に折り込むことを予定しております。

以上でございます。よろしく申し上げます。

○海神公民館長

海神公民館です。海神公民館の9月19日から12月18日までの事業計画です。

初めに、青少年事業、「ハッピーサタデー」です。申し訳ありません、日付の訂正をお願いいたします。10月26日を10月12日、11月13日を11月16日に訂正をお願いいたします。申し訳ありませんでした。10月12日は、かぼちゃを使ったロールケーキづくりをいたします。11月16日は、児童ホームで市レクリエーション協会の方にご協力をいただき、ニュースポーツを予定しております。

次に、成人事業、こちらは「デジタルデバイド対策事業」を記載のとおり行います。

次に、「環境講座」です。12月5日に野菜ソムリエの講師の方をお招きしまして、冬野菜を使って環境問題を意識づけるための料理づくりを指導していただきます。

「就学時健診等における子育て学習」につきましては、記載のとおりとなっております。

次に、船橋市生涯学習コーディネーター連絡協議会と協働で行います「おとなの教養講座」です。今回のテーマは、「知るは楽しい船橋の歴史 わがまち、船橋の今昔」といたしまして、船橋について学ぼうということで計画しているところでございます。

次に、「家庭教育セミナー」です。全3回のうちの1回目、親子で巻き寿司をつくる予定です。

次に、高齢者事業、「海神寿大学」と「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は記載のとおりとなっております。

次に、高齢者の健康づくりといたしまして、毎年行っている「海神はつらつ健康体操」です。今年は9月から全6回、定員を80名にして行う予定です。現在70名ぐらいの応募が来ております。

次に、その他の事業といたしまして、「卓球開放事業」です。毎月第一土曜日に開催しております。

次に、児童ホームとの共催で「おんがくであそぼう」です。こちらは親子のふれあいということで、親子でのリズム遊びや、楽器を使って遊びます。

次に、「第21回海神公民館文化祭・ふれあいまつり」です。今年は海神4・5丁目自治会にもご協力いただきます。

次に、地区社協との共催で、「地域交流講座」の落語会と、管区内小中学校合同の発表による「ふれあいコンサート」を実施いたします。

「海神公民館ボランティア活動支援事業」は、外壁工事のため、公民館の除草作業等は行わず、来年度の事業計画といたします。

「海神公民館だより」は、文化祭特集号と後半の事業を掲載いたしまして、1万1,000部を新聞折り込みする予定です。

最後に、また大変申し訳ございません。もう1件、記載漏れの計画がございます。今年度、新規事業で掲げております「サークル見学・体験会」です。減少傾向にある社会教育関係団体の活動を支援するために、海神公民館では12月1日から21日までの期間に、気軽にサークル活動を見学・体験してもらい、加入のきっかけづくりを行いたいと思っております。現在、53団体のうち30団体が実施を希望されております。

説明は以上となります。よろしく願いいたします。

○山中副委員長

ということですが、ご質問、ご意見がございましたら。

○寺田委員

本校、海神南小学校も就学時健診で申込みをさせていただきまして、各公民館、子育て支援の講演を本当にありがとうございます。

また、中央公民館でボランティアの能登半島地震のお話を聞けるということがありましたし、報告でもそのお話がありました。船橋市の広報紙にも市が派遣してボランティアに行ったという報告があったり、松戸市長も随分派遣をしたということを行っていますので、こういう機会が持てるのは本当にいいことだと思います。夏休み中も南海トラフがあるのではないかと心配があったり、神奈川県や茨城県でも地震がありましたので、防災に興味・関心を持ってもらえるいい機会ではないかなと思いました。

浜町さんのハゼ釣りは、地域を生かした「ならでは」のイベントという感じで、本当にいいなと思いました。

宮本公民館さんと海神公民館さんの船橋のまちを歩くとか歴史を見るとか、山本稔さんのお名前がありまして、海神中の隣の飛ノ台にもお勤めいただいている、この間も言いましたけれども、1000か所ミニ集会を昨年度うちの学校でやったときに、すごくいいお話をしてくれました。地元の歴史を知るといふ部分だとか、山本先生は昔の写真を結構お

持ちで、例えば海神南の周りなどは全部一面畑だったんですね。本当に何も無いところで、砂利道でそこに車を走らせているような場所だったというのも、今ではちょっと想像できないですけども、本当に地元を知る機会になるので、とてもいい事業だと思いました。

ありがとうございます。

○山中副委員長

ほかには。

○中野委員

では、いいですか。サークル見学の企画がそれぞれ出ていらっしゃるのですが、浜町さんは特には予定されていないのですか。

○浜町公民館長

12月の中旬以降に日程を絞ってやらせていただこうと思っていますので、計画は次回かなと思っているところです。

○中野委員

分かりました。やはり人数やサークル数は少し減少傾向ですか。

○中央公民館長

そうですね。やはりコロナ明けから、高齢化も相まってだんだん団体数が減っているということは常々お伝えしているところです。そういう中で、体験会を全公民館でやりましょうというスタンスで今年度は計画していますので、この地区だけではなく、西部であっても東部であっても、取組を行うという形で考えております。

○中野委員

分かりました。ありがとうございます。

○山中副委員長

見学と体験は各館でやりますけれども、いわゆる広報というか動員というか、そのやり方はどういうふうになさるのですか。もう既に進めていらっしゃるのですか。

○浜町公民館長

一斉に出す話でしたよね。

○中央公民館長

いろいろ分担があって、西部公民館が中心で。

○浜町公民館長

たしか10月1日号か何かに一覧で出る仕組みになっていたかと思います。

○海神公民館長

11月1日の広報です。

○染谷委員

今の件で、中央公民館さんが先駆けでされていたと思うのですけれども、そのときに利

用すると、普通の私の立場で見ている、各階段の踊り場に普通は花が置いていたりするのですけれども、そういうところに、これでもか、これでもかというふうに「体験を行います」という体験・見学のチラシが常に置いてあったんです。あれは本当に目を引きました。エレベーターを利用すると別ですけれども、帰りに階段で下りてくると、しょっちゅう置いてありました。それが非常に目につきました、こういうのはいいなと思いました。必ず目に留める方はいると思います。

○山中副委員長

ほかには特にはないようですね。

では、事業報告と事業計画、両方についてご承認いただいたということでよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

「非公開審議」

議題3の社会教育関係団体の登録申請(新規)については、船橋市情報公開条例第7条第2号の不開示情報(個人に関する情報)を審議することから、同条例第26条第2号に該当するため非公開となります。また、非公開審議であるため、船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱第8条第3項の規定に基づき、記載を省略します。

○事務局(中央公民館長補佐)

お疲れさまでございます。

副委員長、1件ご確認ですけれども、通常は宮崎委員に議事録署名人をお願いしています。年間を通してですね。本日は欠席ですので、どなたか議事録署名人をご指名していただけないかと思っております。

○山中副委員長

どなたかといっても3人しかいないからね。いいですよ、私がやります。

○事務局(中央公民館長補佐)

承知しました。よろしく申し上げます。

次回の会議は12月19日(木)午後3時から、こちら中央公民館の第2集会室になります。ご出席につきまして、よろしく願いいたします。

それでは、以上をもちまして、令和6年度第3回中央公民館運営審議会を閉会いたします。ありがとうございます。

午後4時32分閉会